





## 『人の世でえのは、藤間勘萃』



芸妓をしていた母方の伯母は、幼いあたしを養子にとつた。勘萃の由来なんざあ、これだけのことなのでございましょう。

ヒント♯ 和の文化なをカビ臭いや」と、思春期の勘萃は音楽の鬼。



作曲家としてのあたしは、名古屋音楽大学に産んでもらって、プロデューサー・竹内正美に育てられた。

デビュー作がいきなりの



『世界デザイン博覧会』テーマの音楽。それに続くは虹の音楽劇『オーバーザ・レインボー』（百十人の子どもたちが舞台を駆け回るミュージカル）。『生まれたから』（竹内自身の手

詞による合唱と管弦楽）など……若造だったあたしはこの大役を仰せ付かって困惑したのだったが、いまい返せば、竹内正美の腹の括りようつたらない。以来三十年余り、竹内あにさんと二人写る写真は、今もって役者が違うとほほ。

ヒント♯ 「いかに付いてきまう」と、竹内あにさんに連れられてからは、劇団常連の野村劇団。たきの場内で八月の夕立に舞われる中、芸能というものを思い知らされた六年間の晩け、まさかの年がこの舞台に降りこるとなるように。



野村劇団常連の『かもしれない物語』の中入り舞台に上がったひいさま藤間勘萃。ひいさま初披露、劇明に睡りを、いつもながらの京がたりに奏楽を添える束の間の一本立て。



『かもしれない物語』に、あたしは天笑しして、たまげて、幼子みたく投げ銭をして、そして仕舞いには大泣きした。



姉り際、座長の現さんに「お互い選磨を過ぎたけど（同じ歳）達者にしてましょ」と挨拶した大光院（名古屋・大須）の門を出ようとしたその時、背中の通か向こうで現さんの声がした。「あんまり酒呑まないようにっつ」

「吾兵衛の現さんに言われるこっちゃないやね」あたしが返すの、何人かが笑った。

ヒント♯ ところで、この京がたり『ひいさま藤間勘萃』に添える音楽は、あたしが京都の四季折折を旋律に紡いだピアノ曲集なのでございませう。



「まあ、随分のお見限りじゃない？もう十日ぶりよ、あなたって本当に憎たらしいんだから」

「堪忍してくれよ、このころ作曲やら編曲やらの必切に追われてアトリエに籠ってばかりいたな」

「もっ焦れたいわ、さ、あなたのその指で私を愛して頂戴、早くっ♡」

こともあろうに婚禮ピアノの仕事をしながら、ピアノとあたしがこんなヤらしいやり取りをしてるなんて、だれも知らないだろうな……

ヒント♯ あたし名古屋音楽大学で作曲は色々やっただけなんだけど、女人は、できない事かなければ少しは自分の助けになる。



日暮れ時になると、弟子の近藤孝太郎がやって来た。あたしは、彼の率いる中高生トラス楽団「アンサンブルフレンズ」を肩子で指揮している。

ウエスキーとパタービーとハンケチを買ったあたしは「弟子の分際で師匠に気遣いするなんぞ二十年早いわっ」と、礼たか小言たか言った。

弟子はその晩、東の角にある音楽大学に向けて名古屋を離れた。ヒント♯ あたしは白喉と、近藤孝太郎の妻が亡む、とりまおんたか、音楽の出陣已に出ている。



出稽古先の近所に池があって、  
あたしはよくそこへ散歩に出る。  
その日、蟬時雨の降るベチでほお  
としての、虫籠を懸掛けした小まな  
男の子があなたの傍らで蟬捕りを始めた。  
木々の高い方を指差しながら悔しそ  
うにする男の子を優しく噛めるお母さん  
は涼しい色のワンピースを着ている。  
そんな短い虫取り網なんかや無理  
なんだよ、もう長い竿でなくちゃね！  
とあたしは胸の内であく。  
やあやあ、一匹の黄色い蟬があた  
しの回りを舞い始めたので、男の子に  
声をかけてみた。  
「こちらの蟬をなら捕まられるかもし  
れないよ、ほら、ほら葉っぱに止まっ  
た男の子は無心で蟬を追いかけている」  
「もし捕まえたら虫籠でひと休ませ  
て、そのあとお返ししておやらないよ、  
そうしたら、明日もまた一緒に遊ぶの  
かもしれないか」とも言っていた。  
と思うけれど、それはよくない。  
それを言ってしまうえば、その若しお  
母さんがあたしに恋をするに決まっ  
ているから。

「ご縁」を頼り  
にマスを埋めていく  
クロス・ワードみたい  
だな、と沁々思うので  
ございます」

#### 藤岡功草 (ふじまかんすい)

著作/編曲家として「世界デザイン博覧会」テーマ曲、Toshi (X Japan) ミニ・アルバム「自分」、関西二期会オペラアメリカ  
舞踏会へ行く」など、オペラから演劇までを手掛ける。

近作に「関西二期会オペラ・ヘンゼルとグレーテル」合唱曲「兜染願大勢堂」第一回「あいちオカリナフェスタ」テーマ曲  
「おとほぼ」などがある。

★日本舞踊家(宗家 藤岡流 名譽) / 楽師としてNHK「日曜美術館」、資生堂司(東京大学名誉教授)と「以心伝心」以身  
伝心、久田舞一郎(小波夫 大倉流十五代宗家)との「秋天の舞」など、放送や舞台に数多く携わる。

1980 中野日本ギター協会「協会員」

1982 名古屋音楽大学 音楽学部 作曲学科卒業

1984 日本ギタリスト協会「最優秀新人賞」



### Quality Foods

イシハラフードは お客様と共に  
「安心」「おいしさ」を食品を通して考えています。



確かな味、信頼の品質、地元商品の育成。

わたしたちには「こだわりの商品」がたくさんあります。(株)イシハラフード・常滑店 ☎(0569)35-5355 正月は1月1・2・3日営業、4・5日休み

ジエム電子水を使った手作りパン&クッキーの店



# パン工房 ジェムパン

名工たちの作品を  
多数ご用意しております

常滑焼 急須卸販売  
株式会社まるふく



〒479-0845 常滑市青西町2丁目46  
TEL.(0569)35-2209 FAX.(0569)34-5745  
info@e-marufuku.net

●営業時間 AM9:00~PM5:00 日曜休みです



恒例の白老 酒蔵開放のご案内

酒蔵弁当 1月20日(月)~受付開始

古式伝承

日時/2月22日(土)・23日(日・祝)

同日とも午前9時30分~午後3時

入場料500円 名鉄常滑駅より無料送迎シャトルバスあり 詳細はhttp://www.hakuroku.com

特報 ゆっくりお買い物したい方のために  
先取販売デー21日(金)午後1時~午後3時

※21日入場無料ですが、  
販売、見学、観音の御守などの拝観、  
送迎シャトルバスは要予約です。

澤田酒造株式会社 常滑市古場町4丁目10番地 TEL0569-35-4003

## 楽しい旅のパートナー

(株)名鉄知多バス旅行

会員募集 かもめツアー

かもめツアー ☎0569-24-3337  
センター ☎0569-21-5230

半田区小鈴町150番地-6



## 知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

(有)知多エッグ

知多郡孝豊2丁峯380  
TEL.0569-73-6341

# 2020 蔵開き

■入場無料 ■開場9:00~15:00

名鉄 常滑駅より無料の送迎シャトルバスがあります。(受付開始8:45)

■盛田 小鈴谷工場にて開催

盛田株式会社 小鈴谷工場 愛知県常滑市小鈴谷亀井戸21番地の1  
0569-37-0511 (9:00-16:30)

1886年創業。地域とともに130年。

半田中央印刷のトータルソリューション 印刷の枠を越え、総合的な「価値」をご提供します。



クリエイティブ デジタル 空間 印刷 マーケティング 経営コンサル

PTC.GROUP 〒475-0032 愛知県半田市藤千町1番地の21

TEL.0569-29-2525(代)  
FAX.0569-29-4500  
知多郡常滑市小鈴谷。130年もの製造業の歴史を誇る。130年もの製造業の歴史を誇る。130年もの製造業の歴史を誇る。



